



2015年度情報セキュリティ市場調査報告書より

(市場調査WG活動成果発表)

JNSA調査研究部会 セキュリティ市場調査WG

蜂巢 悌史

2016年 6月17日 JNSA成果発表会

JNSA市場調査の概要



JNSA独自の調査活動

変遷:

- •2004年から継続
- •2009年まではMETIの委託事業・・・グローバル調査が入り継続を断念
- •2010年度から独自調査
- •今回調査で12年13回目の調査・・・委託調査よりも独自調査の期間が長くなった

目的:

JNSA会員の、会員による、会員のための 国内情報セキュリティ市場調査!

- •セキュリティ市場とセキュリティ産業の姿を継続的に捉える
- •調査結果をJNSA会員企業のそれぞれの事業に役立ててもらう
- •WGメンバーが活動を通じ、交流し、調査の手法を学び、知見を広げる

JNSAセキュリティ市場調査WG



2015年度調査報告書作成メンバー

• ワーキンググループリーダ

木城 武康 株式会社日立システムズ

ワーキンググループメンバ

福岡かよ子・・・株式会社インテック

増田 聖一 三井物産セキュアディレクション株式会社

瀬戸口 広樹 サイエンスパーク株式会社

菅野 泰彦 アルプスシステムインテグレーション株式会社

蜂巣 悌史 サブスクライバ

森田 翔 サブスクライバ

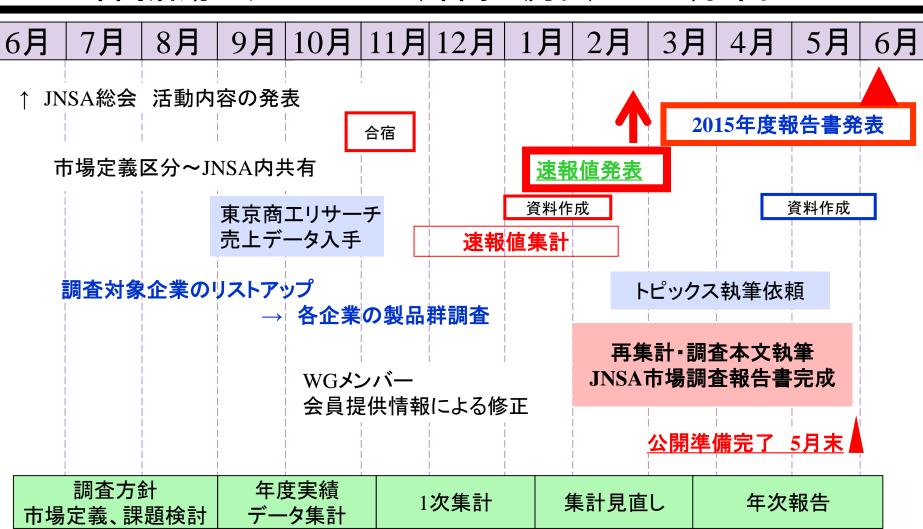
勝見 勉 オブザーバ

トピック執筆者 (市場調査ワーキンググループメンバー外)
JNSA・組織で働く人間が引き起こす不正・事故対応ワーキンググループ
甘利 康文
セコムIS研究所

セキュリティ市場調査WG

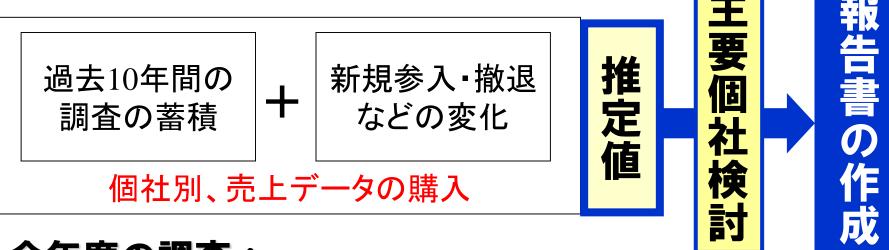


■年間活動スケジュール (年間の流れ) ■ +月1回のWG



調査の手法





今年度の調査:

· 調査活動期間: 2015年6月~2016年5月末

・調査方法:調査対象企業の母数確定(本年度対象数:571社)

調査会社より売上データ入手、製品分類・業種分類

統計データ参照、WGメンバによる実績確認

• 対象期間: 2013年度、2014年度: 実績推定値

2015年度: 見込推定値、

2016年度: 予測値

市場区分の定義



セキュリティツール	統合型アプライアンス	FW、IDS、ウイルス対策等複数機能を持ったアプライアンス
	ネットワーク脅威対策製品	FW、IDS/IPS、VPN、アプリケーションファイアウォール
	コンテンツセキュリティ対策製品	ウイルス対策、スパム対策、URLフィルタ、メールフィルタ、DLP等
	アイデンティティ・アクセス管理製品	認証、ログオン管理・アクセス許可、PKI製品
	システムセキュリティ管理製品	セキュリティ情報統合管理、ポリシー・アクティビティ管理ツール、 脆弱性検査ツール 等
	暗号製品	暗号化製品、暗号モジュール
セキュリティサービス	情報セキュリティコンサルテーション	ポリシー構築、監査・診断等セキュリティ管理全般コンサルティング、規格認証取得支援サービス
	セキュアシステム構築サービス	ITセキュリティの設計、導入、製品選定支援等
	セキュリティ運用・管理サービス	マネージドサービス(ITセキュリティの監視、運用支援)、プロフェッショナルサービス、電子認証サービス等
	情報セキュリティ教育	教育実施、コンテンツ提供、教育ASP、資格認定 等
	情報セキュリティ保険	情報セキュリティおよびITセキュリティ保険

業態区分の定義



A:海外メーカまたはその日本法人

B: 国内のセキュリティツールメーカ

C:販売店·商社等主として流通機能の企業

D:SI·NI[※]機能を有する二次·三次販売店

E:SIが主たる付加価値の大手システムインテグレータ

F:コンサルティング企業

G: セキュリティサービス提供事業者

H: その他

※NI: Network Integration, ネットワーク構築

集計方法



571社の売上データ(調査会社より入手) ※昨年507社

無効・データ無しの除外・別調査 (497社) ※昨年463社

個社別

セキュリティ従事比率

個社別

ツール:サービス比率

個社別

各製品(市場区分)に細分化

全体集計

業態区分を基にした調整

補正

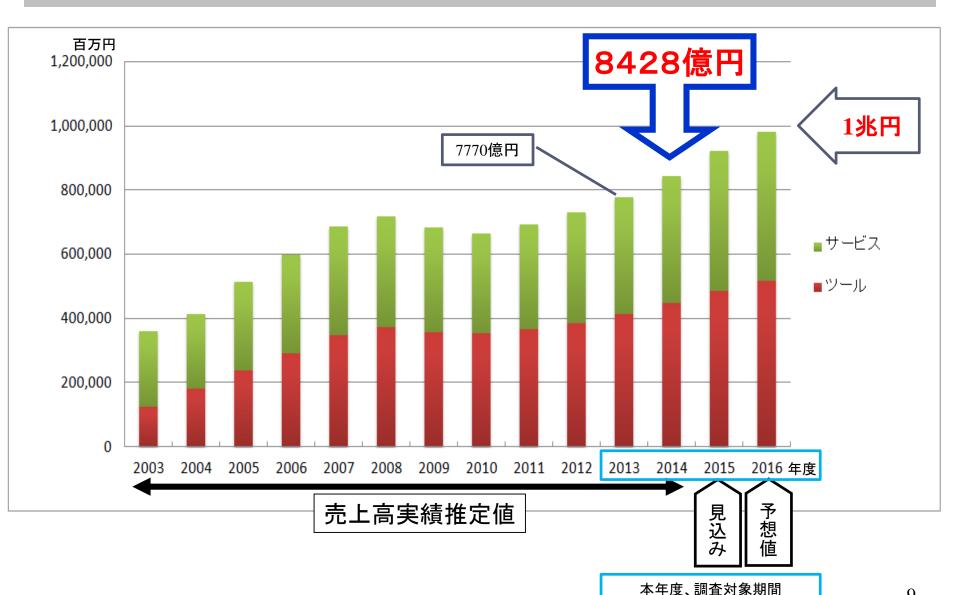
2015年度は10項目の補正(主に2重売上の消込)

整合性確認

公開されている統計データ等との比較・確認

JNSAの情報セキュリティ市場調査推移





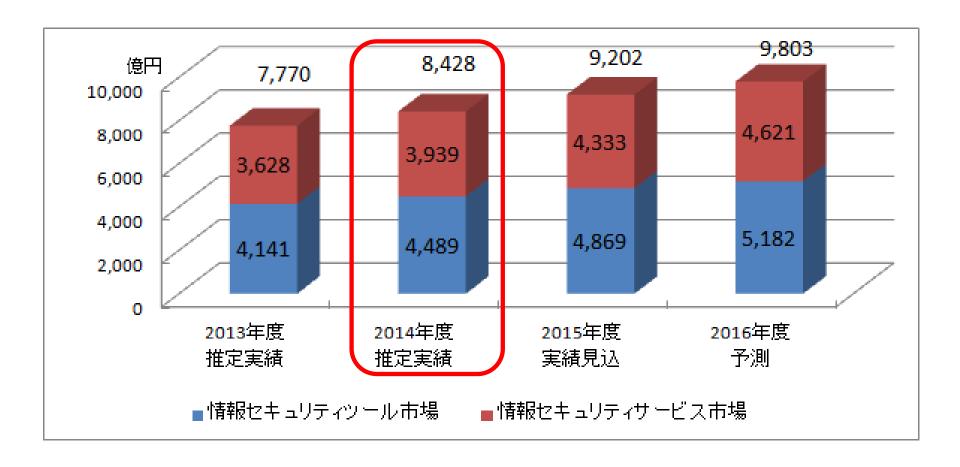
国内情報セキュリティ市場規模の暫定値



	2013年度		2014年度		2015年度			2016年度				
2014年度市場調査 年度別総計表	売上実績推定値		売上高見込推定値		売上高予測値			売上高予測値				
	金額	構成比	前年比	金額	構成比	前年比	金額	構成比	前年比	金額	構成比	前年比
統合型アプライアンス	21,449	5.2%	6.6%	23,622	5.3%	10.1%	25,511	5.2%	8.0%	27,297	5.3%	7.0%
ネットワーク脅威対策製品	54,482	13.2%	4.5%	61,776	13.8%	13.4%	66,718	13.7%	8.0%	71,388	13.8%	7.0%
コンテンツセキュリティ対策製品	158,234	38.2%	7.6%	171,192	38.1%	8.2%	185,377	38.1%	8.3%	196,091	37.8%	5.8%
アイデンティティ・アクセス管理製品	73,727	17.8%	7.1%	77,220	17.2%	4.7%	82,112	16.9%	6.3%	87,934	17.0%	7.1%
システムセキュリティ管理製品	60,468	14.6%	9.7%	66,288	14.8%	9.6%	75,402	15.5%	13.8%	81,108	15.7%	7.6%
暗号化製品	45,779	11.1%	9.8%	48,844	10.9%	6.7%	51,774	10.6%	6.0%	54,363	10.5%	5.0%
セキュリティツール製品	414,139	53.3%	7.6%	448,941	53.3%	8.4%	486,895	52.9%	8.5%	518,181	52.9%	6.4%
情報セキュリティコンサルテーション	72,731	20.0%	3.7%	71,452	18.1%	-1.8%	75,778	17.5%	6.1%	79,567	17.2%	5.0%
セキュアシステム構築サービス	144,875	39.9%	4.3%	156,356	39.7%	7.9%	171,992	39.7%	10.0%	180,592	39.1%	5.0%
セキュリティ運用・管理サービス	109,379	30.1%	6.0%	125,248	31.8%	14.5%	138,348	31.9%	10.5%	149,419	32.3%	8.0%
情報セキュリティ教育	26,979	7.4%	1.5%	30,365	7.7%	12.6%	33,603	7.8%	10.7%	36,871	8.0%	9.7%
情報セキュリティ保険	8,885	2.4%	16.3%	10,479	2.7%	17.9%	13,623	3.1%	30.0%	15,667	3.4%	15.0%
情報セキュリティサービス	362,849	46.7%	4.7%	393,901	46.7%	8.6%	433,345	47.1%	10.0%	462,115	47.1%	6.6%
セキュリティツール+サービス	776,988		6.2%	842,841		8.5%	920,240		9.2%	980,296		6.5%

国内情報セキュリティ市場規模の暫定値

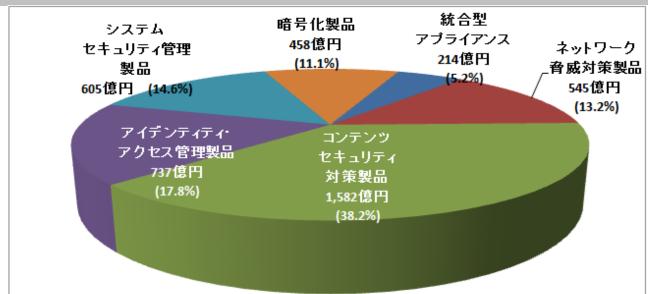


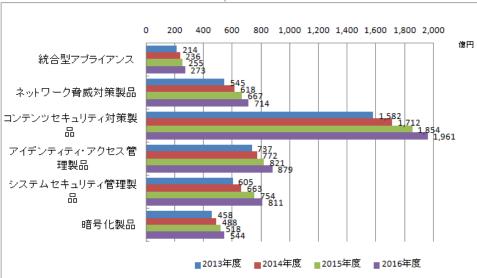


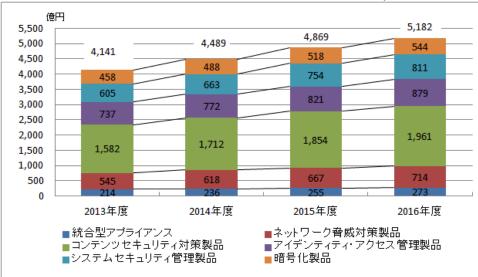
国内情報セキュリティツール市場推移







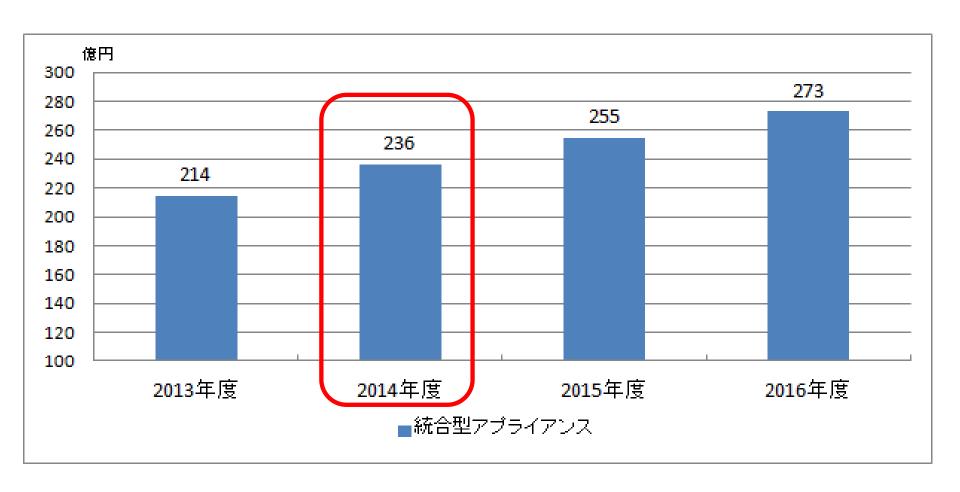






統合型アプライアンス



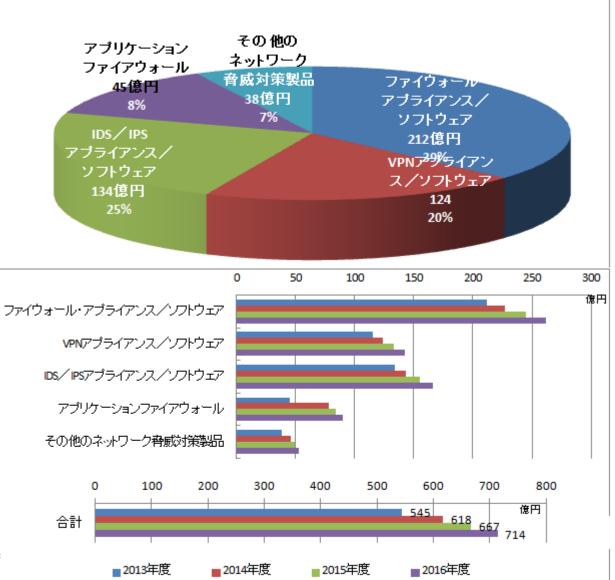




ネットワーク脅威対策製品





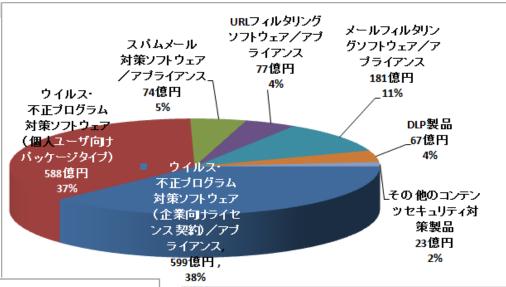


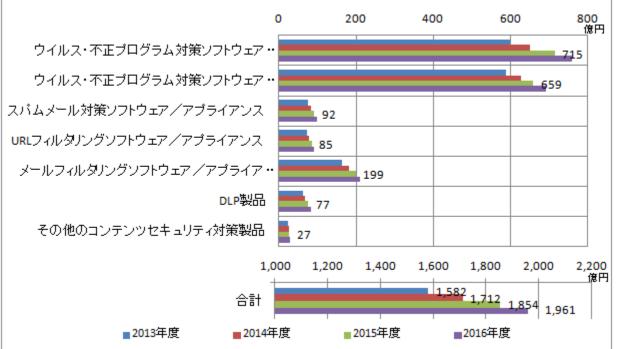


コンテンツセキュリティ対策製品







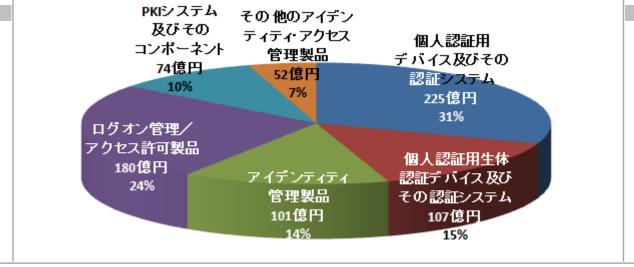


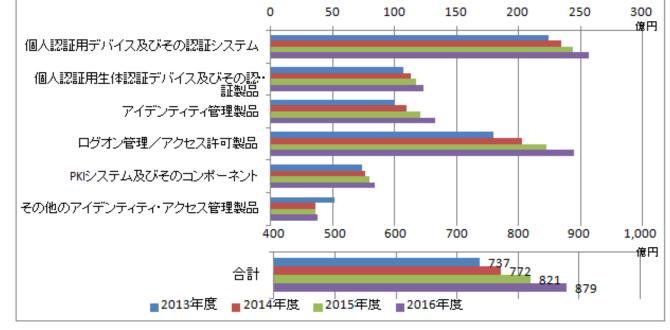


アイデンティティ・アクセス管理製品 JNS/





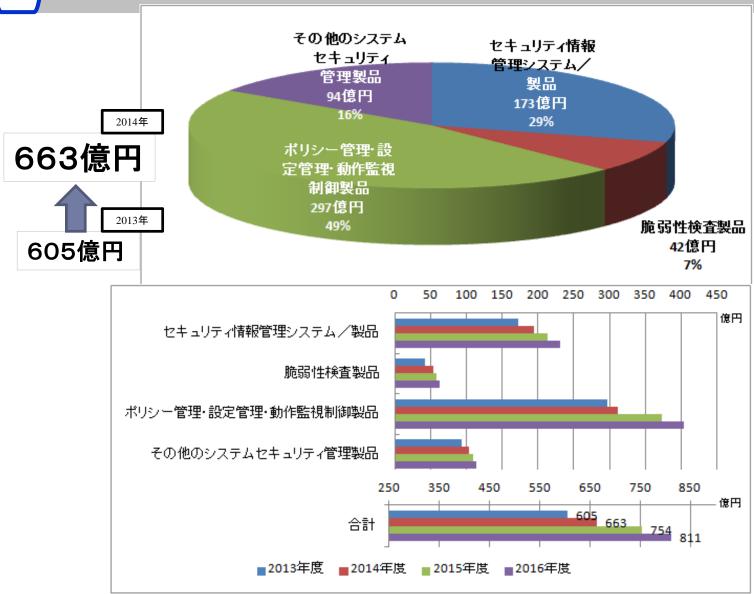






システムセキュリティ管理製品

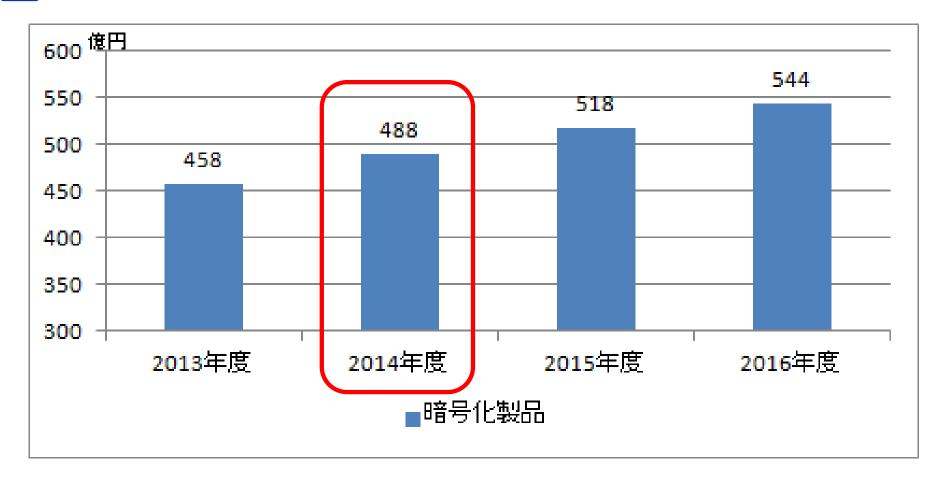






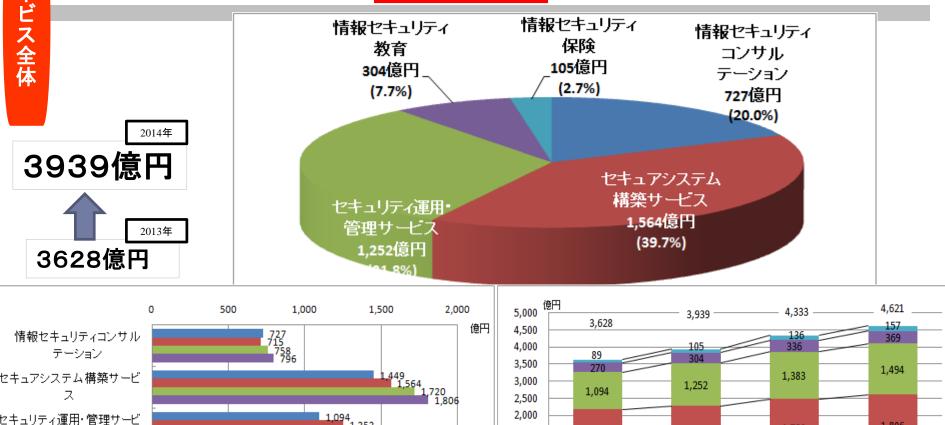
暗号化製品

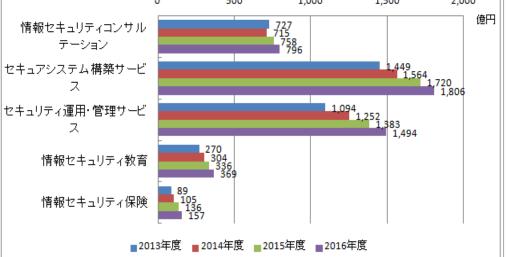


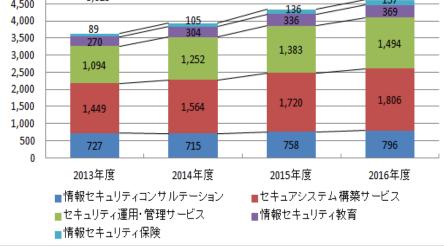


情報セキュリティサービス市場推移



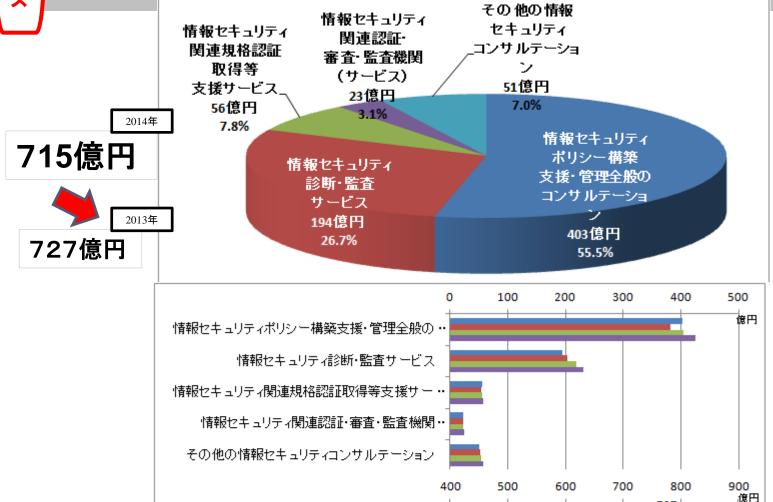






情報セキュリティコンサルテーション JNS/





合計

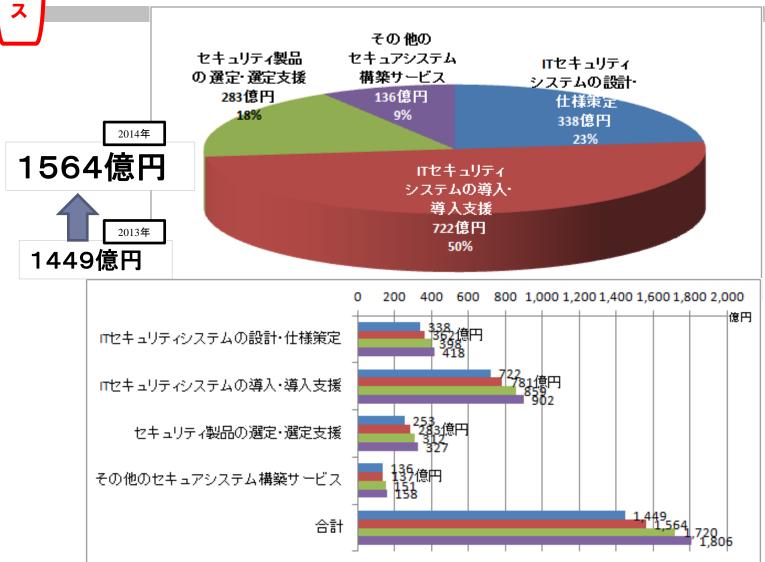
■2013年度 ■2014年度 ■2015年度 ■2016年度

727

796

セキュアシステム構築サービス



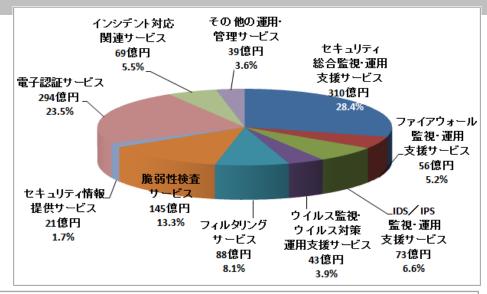


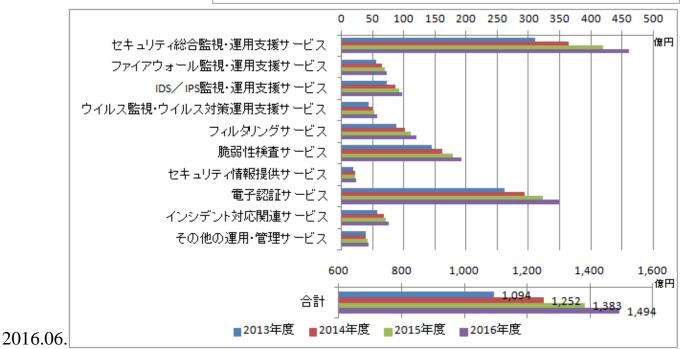
■2013年度 ■2014年度 ■2015年度 ■2016年度

セキュリティ運用・管理サービス



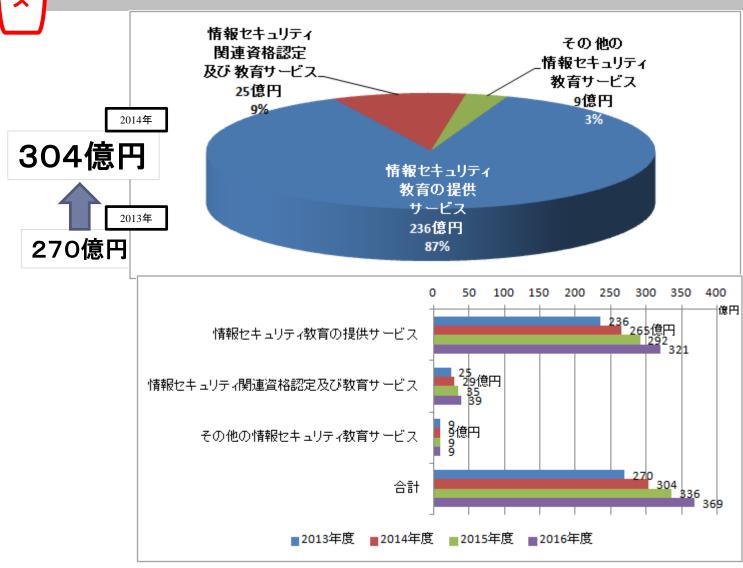






情報セキュリティ教育

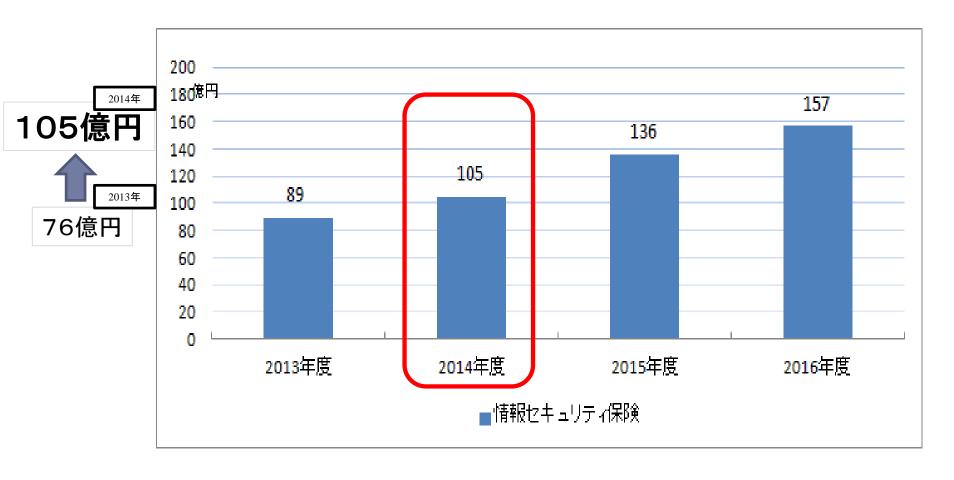






情報セキュリティ保険





参考



IDC Japan 2016/1/20リリース 国内情報セキュリティ製品市場予測を発表

http://www.idcjapan.co.jp/Press/Current/20160120Apr.html

富士キメラ総研 2015/11/05リリース **2015** ネットワークセキュリティビジネス調査総覧

http://www.fcr.co.jp/pr/14100.htm

報告書(構成)1/2



はじめに		5 ページ
【第一部	情報セキュリティ市場調査結果】	7
第1章	国内情報セキュリティ市場の実態概要	7
第2章	国内情報セキュリティ市場調査結果の詳細とその分析	10
2.1.	国内情報セキュリティツール市場の分析	10
2.1.1.	情報セキュリティツール市場の全体概要	10
2.1.2.	情報セキュリティツール市場のカテゴリ別分析	13
2.1.2.1.	統合型アプライアンス市場	13
2.1.2.2.	ネットワーク脅威対策製品市場	15
2.1.2.3.	コンテンツセキュリティ対策製品市場	19
2.1.2.4.	アイデンティティ・アクセス管理製品市場	22
2.1.2.5.	システムセキュリティ管理製品市場	25
2.1.2.6.	暗号化製品市場	28
2.2.	国内情報セキュリティサービス市場の分析	29
2.2.1.	情報セキュリティサービス市場の全体概要	29
2.2.2.	情報セキュリティサービス市場のカテゴリ別分析	32
2.2.2.1.	情報セキュリティコンサルテーション市場	32
2.2.2.2.	セキュアシステム構築サービス市場	35
2.2.2.3.	セキュリティ運用・管理サービス市場	38
2.2.2.4.	情報セキュリティ教育市場	42
2.2.2.5.	情報セキュリティ保険市場	45

報告書(構成)2/2



第3章	情報セキュリティにおける新しい課題と動き	46	ページ
第4章	調査の概要	57	
4.1.	調査対象	57	
4.2.	調査方法ならびに調査に使用したデータおよび情報	57	
4.3.	データポイントの定義	58	
4.4.	市場規模の予測値の算定方法	58	
第5章	情報セキュリティ市場の分類および定義	59	
5.1.	情報セキュリティツール・サービスの市場分類定義表・用語解説	59	
5.2.	情報セキュリティツールの市場分類定義表	60	
5.3.	情報セキュリティサービスの市場分類定義表	64	
第6章	情報セキュリティ市場参入事業者の業態と産業構造	67	
6.1.	情報セキュリティ市場参入事業者の業態区分	67	
6.2.	業態区分と市場区分における分布	70	
第7章	情報セキュリティ市場および産業の状況と、変化をもたらす要因	72	
7.1.	マクロ経済指標と企業経営環境等に関する統計データ	72	
7.2.	企業・組織のIT支出ビヘイビア	75	
7.3.	情報セキュリティに関わる外部環境変化	81	
7.4.	産業としての課題	82	
おわりに		84	

報告書内の追加執筆テーマ



第3章	情報セキュリティ	/における新し	い理題と動き
おり早	一日取じてユソノ	11~の1/ つ利し	」し、試入限しまりで

47 ページ

3.1 2015年度におけるネットワークの脅威の動向

最近3年間のIPA10大脅威の推移

46~48

3.2 セキュリティの本質 ~安全、安心のための原理の大本を考える ~

49~56

トピック執筆者 (市場調査ワーキンググループメンバ外) JNSA・組織で働く人間が引き起こす不正・事故対応ワーキンググループ 甘利 康文 セコムIS研究所

第7章	情報セキュリティ市場および産業の状況と、変化をもたらす要は	图 72
7.1.	マクロ経済指標と企業経営環境等に関する統計データ	72
7.2.	企業・組織のIT支出ビヘイビア	75
7.3.	情報セキュリティに関わる外部環境変化	81
7.4.	産業としての課題	82

報告書の完成



全86ページ

図表合計54種

はじめに

【第一部 情報セキュリティ市場調査結果】

第1章 国内情報セキュリティ市場の実態概要

第2章 国内情報セキュリティ市場調査結果の詳細とその分析

各市場の調査結果

第3章 情報セキュリティにおける新しい課題と動き

執筆2件

【第二部 情報セキュリティ市場調査の事業概要と結果に関する考察結果】

第4章 調査の概要

第5章 情報セキュリティ市場の分類および定義

第6章 情報セキュリティ市場参入事業者の業態と産業構造

第7章 情報セキュリティ市場および産業の状況と、変化をもたらす要因

7.1. マクロ経済指標と企業経営環境等に関する統計データ

7.2. 企業・組織のIT支出ビヘイビア

7.3. 情報セキュリティに関わる外部環境変化

7.4. 産業としての課題

おわりに

今年度、WGメンバ募集!



■年間活動スケジュール (今年度)■

